

栄光八事新聞

2021年度
第1号



六月一日
東山公園荒池広場へ行きました。
この日はとても良い天気。みんなワクワクしながら園バスに乗って、出発です！
さて、どんな遊びをしたのかな。

元気いっぱい！運動会！

五月二十三日(日)

東山公園荒池広場で運動会が行われました。
緊急事態宣言の最中ではありましたが、何とか荒池ひろばで行えないものかと考え、学年ごとに順次運動会を行う形で開催することにしました。
この日は晴れ！集合したら、まずは、検温と消毒を済ませます。

競技内容は、密にならないよう人とのふれ合いをできるだけ避けた形に配慮し、その分、器具やダンス、かけこは、のびのびと、親子のふれ合いはしっかりと行い、外の空気をいっぱい吸って十分に楽しめるプログラムとなりました。
短い時間で、質のある運動会でした。



みどりの中で みんないっしょ！

父子ふれあいデー

五月八日(土)
愛・地球博記念公園(モリコロパーク)にて、父子ふれあいデーが行われました。風が気持ちの良い五月晴れの日、春の自然を十分に満喫することができました。

文化芸術体験

文化芸術体験
「エアロビクス」
「アルパ」

外部より専門の先生をお呼びして、本物の文化芸術を体験させていただけるチャンス！
みんな、やる気満々で参加しています☆



園外保育(荒池ひろば)



五月、講師指導が始まりました。体操、英語、歌唱、絵画、土粘土、どれも講師の方々による専門的な知識や発想を生かして、のびのびと楽しく行われています。
歌唱では、昨年に引き続き、マスク着用の上、換気や密を避けつつ指導をしていただいています。が、子どもたちは歌が大好き！みんな楽しく参加しています。

講師指導



シャボン玉にチャレンジ！

大きな透明なシャボン玉！
大きなお空にグングンとんでいきました。



ボール運び競争『ヨーイドン！！』



フラフープくぐりリレー



鳥かごおにごっこ



編集だより

一学期が無事に終わりを迎えようとしています。

コロナの影響により、園での生活様式は大きく変わりましたが、『入園式』『父子ふれあいデー』『ふれあい運動会』など、雨天による延期は免れなかったものの、当初の予定通り無事行うことができました。

これも、保護者の皆さまのご理解とご協力、そして園に携わっていただいている関係者の皆さまのご尽力のおかげと感謝致しております。

四月、幼稚園の一日の生活は、たて割り保育(異年齢保育)から始まりました。まだ、幼稚園の生活に馴染んでいない年少組の子どもたちにとって、年中、年長のお兄さん、お姉さんと共に過ごせることは大きな安心。
年中、年長の子どもたちは、色々なことを教えてくれる小さな先生であり、いつも身近にいてくれる、とても頼りになる存在です。

そして五月、今度は、横割り保育(同年齢保育)が主流となり、同年齢ならではの様々な活動が行われるようになりました。同年齢だからこそ価値観の統一や協調性の芽生えは、個々の成長に大きく影響します。

毎日の生活の中での、『たて割り』と『横割り』。それぞれの大きな関わりの中で、子どもたちが、より成長していけますよう二学期も精進して参ります。

保護者の皆様におかれましては、一学期間、大変温かく見守って下さりまして本当にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

副園長 釜谷康江